

令和4年度手話通訳者養成講座

主 催：三重県

実施主体：三重県聴覚障害者支援センター

手話通訳者養成講座の受講者を募集します！

- 開催目的—身体障がい者福祉の概要や手話通訳の役割・責務等について理解と認識を深めるとともに、手話通訳に必要な語彙（文脈や状況に応じた手話や日本語）、手話表現技術及び基本技術を習得する。
- 対 象 者—以下の条件を全て満たす者とする。なお、実施主体が行なう他の講座を受講中の者は、当講座との重複受講は不可とする。
 - ①手話を駆使して特定の聴覚障がい者と日常会話が可能であること。
 - ②全日程70%以上出席できること。
 - ③18才以上で地域の手話サークル等で現在も含めて3年以上手話を学んでいること。
 - ④講座終了後に県や市町の登録通訳者として活動する意志があること。
 - ⑤聴覚障がい者団体および手話関係者団体の活動等、聴覚障がい者との交流や情報交換の場に積極的に参加する意欲があること。
- 募集定員—6名程度
※面接により受講可否を決定【面接日…5/29（日）午後】
- 開催期間—令和4年6月19日～令和5年3月25日（令和5年度に引き続きます）

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
19日 (日)	10日 (日)	7日 (日)	11日 (日)	16日 (日)	5日 (土)	10日 (土)	7日 (土)	12日 (日)	4日 (土)
26日 (日)	24日 (日)	14日 (日)	25日 (日)	29日 (土)	12日 (土)	25日 (日)	14日 (土)	25日 (土)	12日 (日)
		27日 (土)			27日 (日)		22日 (日)		25日 (土)
							28日 (土)		

- 開催場所—三重県聴覚障害者支援センター
(津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階)
- 受講料—無料（手話通訳Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・講義編冊代実費は個人負担 11,220円）
- 申込方法—受講申込書に必要事項を明記し、以下の申込先に郵送して下さい。
- 申込先(問合せ先)— 514-0003 津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階
三重県聴覚障害者支援センター
電話 059-223-3302 FAX 059-223-3301
- 申込締め切り— 5月16日（月）まで [当日消印有効]
- その他—①令和4年度は手話通訳Ⅰ・手話通訳Ⅱの前半を行います。引き続き令和5年度に手話通訳Ⅱ後半・手話通訳Ⅲを行います。
②日程や会場については都合により変更になる場合もあります。

～新しい生活様式を取り入れた

感染防止対策を踏まえての講座実施について～

令和4年4月4日

1、基本姿勢

- ・ 近接した距離での会話等を行わないこと
- ・ 講座開始前に石けんで手を洗ってから入室すること
- ・ 手指消毒液による消毒を行なうこと
- ・ 休憩ごとに研修室の換気を行なうこと（エアコン使用時も同様）

2、講座にくる前に

- ・ 健康管理に気を配った生活を心がけてください
- ・ 風邪症状などがある場合は、無理して受講しないでください

3、講座にて

- ・ 十分な座席の間隔（四方を空けた席配置）を確保すること
- ・ 全員が透明マスク（※）を着用し、飛沫防止を行なうこと
- ・ ペアワークおよびグループワークは行わない方法で進行すること
- ・ 休憩時間も人と人の十分な間隔（手の届かない距離、約2m）を保つこと

4、その他

- ・ 今後の状況によっては再び講座の実施を見合わせる可能性があります。
- ・ 2年間で全課程を終了できず、期間延長の事態が生じる可能性もあります。
- ・ やむなくオンラインの方法で講座を実施する場合は、それぞれご自身で通信環境などを整えていただくご負担について、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- ・ 感染防止対策をとるために、例年と比べ定員を減らして実施（募集）します。

※透明マスク…こちらで準備・配布します。マスクの上部が空いているので飛沫感染を完全に予防できるものではありませんが、自分からの飛沫を防止する効果が期待できます。

令和4年度手話通訳者養成講座＜受講申込書＞

フリガナ	
氏名	
生年月日	昭和・平成（西暦）年 月 日
住所	（〒 - ）
連絡先	
FAX	
メールアドレス	
手話歴	年
職業	
◆以下(1)～(4)について、簡潔に記入してください。	
(1)手話を始めたきっかけ	
(2)受講の動機	
(3)どのような通訳者になりたいか（目指す通訳者像）	
(4)行事やサークルの参加状況	

※左面と切り離したうえで、この面（受講申込書）だけを郵送してください。